

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

令和3年度病害虫発生予察防除情報第16号

きゅうり コナジラミ類の防除対策について

きゅうりにおいて、コナジラミ類（タバココナジラミ）の発生がやや多い傾向にあります。タバココナジラミは退緑黄化病を媒介しますので、下記の点に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況

11月前期の巡回調査（8筆）の結果、寄生葉率は8.8%（平年 5.2%）、発生圃場率は87.5%（平年 60.8%）と平年よりやや多い発生であった（図1、2）。

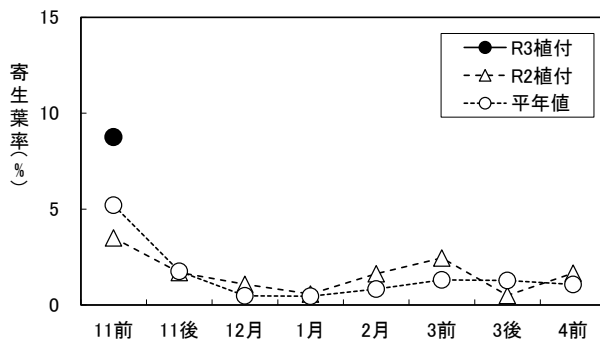


図1 きゅうりのコナジラミ類 寄生葉率の推移

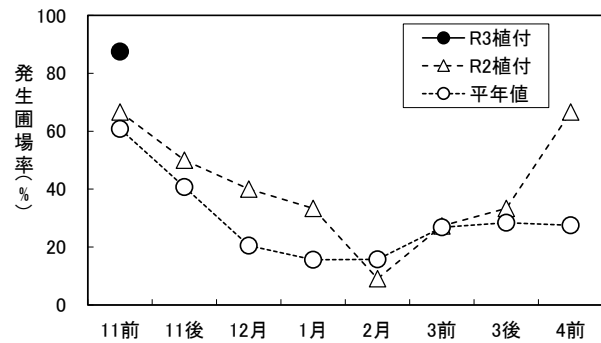


図2 きゅうりのコナジラミ類 発生圃場率の推移

2. 防除対策

- (1) 本虫はウイルス病（退緑黄化病）を媒介するので、特に生育初期の感染防止対策を徹底する。
- (2) 本虫の生息場所となる施設内外の雑草等を除去し、周辺環境における密度低減を図る。
- (3) 黄色粘着トラップを施設内に設置し、早期発見に努める。
- (4) 茎葉が繁茂したり、本虫の密度が高くなると防除が困難になるので発生初期に防除する。
- (5) 薬剤抵抗性発達防止のため、同一系統（令和3年長崎県病害虫防除基準P158～161の「作用機構による分類（IRAC）」参照）の薬剤を連用しない。

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

（長崎県病害虫防除所）ホームページ」アドレス：<http://www.jpnn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室

（長崎県病害虫防除所）TEL：0957-26-0027

